（別紙4（2））

事業所名 グループホーム　ひまわり

作成日：令和　3年3月23日

目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。
目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】

優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	6	過去、数名の入居者様が出て行ってしまいケガにもつながり、警察のお世話になった御家族にも報告しなくてはならない、御家族も施錠に関しては賛成している。	グループホーム内での施錠は必要であり、事故防止へとつながる。不審者に何度も見かけられたり犯罪防止の為、徹底していきたい。	施設は身体拘束と言われるが御家族の意見も尊重して経営していきたい。御家族も施錠は身体拘束ではないと思っている。ひまわりの周辺に不審者が多く、犯罪防止の為、徹底したい。	12ヶ月
2	42	食事の時間が楽しみになるように工夫しているが、食事をすぐ開始しなかったり、好き嫌いがあっていて、課題となっている。	食事をおいしく、楽しくなるような声かけも工夫をして取り組んでいく。	個別に食事形態やおかゆなど提供しているが、声かけに対しては返答あるが理解が出来ていない為、工夫をする。	12ヶ月
3	39	日常生活で入居者が本人で選べる事の場面を提供しているが高齢となってきて物の理解も段々難しくなってきている。	利用者一人ひとりに沿ったサービスの提供をしていきたい無理のないレクリエーションなどを提供する。	わかりやすい内容でコミュニケーションをする。個別に対応して、不穏にならないように注意する。	12ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注）項目の欄については、自己評価項目の№を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。
注）完成したら市町村及び評価機関に提出して下さい。